



# たばこまち

## 学校の教育目標

進んで学び合う子  
互いに思いやる子  
体をきたえる子

平成28年度 青森市立荻町小学校 学校だより 第8号 11月30日発行 文責：相馬(教頭)

## 「落ち葉掃きボランティア」、「昭和56年度在籍児童数一覧黒板」 ～脈々と受け継がれる伝統、歴史を感じさせる遺物～

校長 福士博司

11月も中旬になると、イチョウの落ち葉は半端ではない量です。

今月初め、全校朝会の講話で「落ち葉を掃くのが荻小のボランティア活動の一つになっている」ことに触れました。そうしたらどうでしょう、次の日から企画委員会の児童に交じって、大勢の子どもたちが落ち葉掃きに参加するようになりました。

本校児童は7時10分には登校する児童もいて、子どもによっては7時15分には玄関から出て既に活動を始める子どももいます。しかし、さすがに雨や雪の日は活動できません。次の日の水分を含んだ葉っぱを歩道からかき出すのはとても苦労が要り、腕の筋肉もこわばってしまうことだってあります。また、風が強い日は、かき集めた葉っぱが飛んでいき、飛ばされた葉っぱを再び集めてはまた飛ばされる……、苦労が水の泡となってしまいます。竹箒が全員に行き渡るだけの数があるわけではないので、小屋からデレキを持ってきて、黄色く色づいた葉っぱを一枚一枚つまんで、ビニール袋に入れる地道に取り組む子どももいます。

21日の落ち葉は大きいゴミ袋で6、7袋は集まったでしょうか、かなり時間がかかりましたが、子どもたちは懸命に落ち葉をかき集めていました。学校の前だけでなく、「いだしっきゃ」屋さんと「とど湯」さんの一部も掃かせていただいています。冬場の除雪にも言えることですが、両隣の分をわずかばかりの気持ち分の雪かきをしてさしあげる、そのちょっとした行為がお隣との関係が良好に保たれたということはありませんか。きちりと境界線を引くかのように自分側の雪をきれいにするよりは、お隣さんの部分を少しでも取り除けてあげよう、という心遣いを子どものうちから身につけてもらえればと思います。このイチョウの落ち葉掃きも、何十年も前から荻小っ子が続けてきたのだろうと、黄色い落ち葉を見つめながら昔に思いを馳せました。

学年	組	男	女	計	学年	組	男	女	計	学年	組	男	女	計
1	1	16	14	30	4	1	15	12	27	2	1	18	16	34
	2	15	14	29		2	14	15	29		2	15	18	33
	計	31	28	59		計	29	29	58		計	33	34	67
2	1	14	22	36	5	1	18	15	33	3	1	18	16	34
	2	15	20	35		2	18	15	33		2	16	16	32
	計	29	42	71		計	36	32	68		計	34	32	66
3	1	20	19	39	6	1	18	16	34	4	1	18	16	34
	2	21	18	39		2	16	16	32		2	16	16	32
	計	41	37	78		計	34	32	66		計	34	32	66
		総計		200			200		391			45		

そんな折、偶然にも、2階教具室から「『在籍児童数一覧』(昭和56年度9月30日現在)」の黒板が出てきました。相馬教頭が見つけたものですが、チョークは当時のままの状態です。保管状態もよく、昭和56年9月30日の児童数が書かれていました。当時の校長は阿保以佐夫先生で、保護者の中にもそのお名前を記憶して方もおありでしょう。各学年2クラス、1年59名、2年71名、3年70名、4年58名、5年67名、6年66名の計391名でした。今は45名で、当時のひと学年にも満たない児童数になってしまいました。30数年前、この界隈にたくさん

の子どもたちが住み、生活し、校舎内に歓声が響き渡る小学校だったのでしょ。

荻町小学校の卒業生は至るところで活躍し、名声を博しております。そのような伝統・歴史のある学校で、学び、自己を高めていく現在の子どもたちも先人に引けをとらないぐらい努力し、心豊かで思いやりの心を磨き合って生活しています。

\* 次年度の入学予定者数は、当初20人を超える数だったのですが、現時点では11名。全校児童は50名。今年度より5名増えることとなります。より増えてさらに活気あふれる学校になればと思っています。

\* 〈訂正〉第7号の「長歌」で1字抜けていました。「・・・いづくより来たりしものそ」の「し」が入ります。

## 【PTA活動コーナー】

### 【SNSトラブルから子どもを守る】



11月2日(水)青森市教育研修センター少年育成チーム指導主事 長尾 信先生をお招きして家庭教育学級を開催しました。トラブルの現状を聞いた参加者から驚きの声が上がっていました。改めて家庭でのルールづくりの重要さに気付かされました

「改めてネット・携帯でのトラブルの現状を知りました。自分の子は…とは思っていますが、トラブルに合わないようルールを決めコミュニケーションをとり見守っていきたいと思いました。

(参加者の感想から)」

### 【秋の花壇整備を行いました】



11月5日(土)曇り空の中、17名(保護者6名、児童3名、地域住民1名、北東ロータリークラブ2名)が参加して秋の花壇整備作業を行いました。役目を終えたマリーゴールドやサルビア等を抜き取り、花壇には中和剤と肥料を巻いて来春の苗植えに備えました。

また、ロータリークラブや茶屋町の千代谷さんから寄贈されたチューリップの球根をプランタに植え替え、冬眠のため体育館ピロティーに移しました。たくさんの方々のご協力を得て整備することができました。ありがとうございました。

## 【体験学習コーナー】

### 【郷土のほたてに親しみました】



11月7日(月)青森県ほたて流通振興会主催「青森ほたてキャラバン隊・出前授業」を行いました。むつ湾で養殖しているほたての様々な事柄を学習した後、1～4年生が活ほたての貝むき体験に挑みました。続いて3、4年生がほたてカレーづくりに挑戦し、11名の支援ボランティアの応援のもと、参加者74名分のカレーを完成させることができました。当日は青森テレビが取材に訪れ、子どもたちの活動の様子をカメラに収めていました。この様子は夕方の番組の中で放映されていました。郷土の味に堪能した一日となりました。

### 【生きているだけで100点満点!】

11月25日(金)助産師さんを講師に招き、4～6年生を対象に「いのちの授業」を行いました。保護者の皆様も多数参加し、「子ども・親の視点」から命を考え、その大切さを共有しました。

「赤ちゃんもお母さんもがんばっていることがわかってすごいなあと思いました。」(児童の感想から)



### 【放送局を見学しました】

11月17日(木)5年生が青森放送を見学し、ラジオ番組の製作等、放送局の仕事について学習してきました。アナウンサーからの問いかけに対して、はきはきと元気な声で受け答えする様子がラジオ番組で放送されました。



## 【児童会行事コーナー】

### 【今年も大いに盛り上がった葛小っ子集会】

今年も全校のみんなと仲よくするために3～6年生がゲームを工夫し、人の役に立つことの喜びを味わったり、互いに譲り合ったりする気持ちを育てることを目的とした「葛小っ子集会」が11月11日(金)開催されました。子どもたちに大人気のこの行事は葛町小の名物とも言えるもので、下級生をいたわりながら上級生がゲームを展開する姿は実に微笑ましい光景でした。



## 【地域連携コーナー】

### 【有意義な情報交換ができました】

11月15日(火)第2回地域懇談会を開催しました。25名が参加する中、浦町中と浪打中からは生徒の頑張っている様子が、堤町交番からは学区の治安情報が、交通安全協会からは学区の交通安全情報が紹介されました。各町会からは除雪に係る意見交換がなされ、実り多い懇談会となりました。



### 【園児の皆さんと交流しました】

11月22日(火)1・2年生が蛸貝保育園・王惠幼稚園・青森保育所との交流会を行いました。歓迎式の中では、アニメ・トトロの挿入歌「さんぽ」をみんなで歌った後、1年生が音読を、2年生が縄跳びを披露しました。園児の皆さんが目を見守り、食い入るように見ている姿が印象的でした。最後は全員で記念撮影をし、玄関で見送りました。立派なお兄さん役、お姉さん役をやり遂げた1、2年生でした。



### シリーズ:特別支援教育(第1回「目的」について)

今日、特別支援教育の考え方は日本中に浸透し、全ての学校が障がいをもつ子どもへの適切な指導と必要な支援に努めているところです。葛町小学校もまた、児童理解に力を注ぎ、一人一人に応じた指導と支援の在り方を日々追求しています。このような取り組みを多くの方々に知っていただきたくシリーズ化を試みました。

1回目は、特別支援教育がめざす目的について紹介します。それは、〈障がいによる困難を改善、克服して自立や社会参加ができるようにすること〉にあります。

これから数回に分けて特別支援教育の取り組みを紹介していきたく考えております。

### 【12月の行事予定】

1日(木)	委員会活動
2日(金)	第4回参観日 放課後子ども教室イベント
6日(火)	全校朝会 第2回漢字・計算チャレンジ
8日(木)	クラブ活動(3年生クラブ見学)
9日(金)	全校なわとび検定
12日(月)	外国青年来校
13日(火)	全校朝会 読み聞かせ会
14日(水)	集金日
15日(木)	清掃週間～21日 4～6年5時間授業
20日(火)	児童集会
21日(水)	大清掃 外国青年来校
22日(木)	2学期終業式